

徳島県南みどころ情報誌
阿南市・那賀町・牟岐町・美波町・海陽町

四国 の右下リ

6月号

特集

キャンプ &
海開き



まぜのおかオートキャンプ場（海陽町浅川）



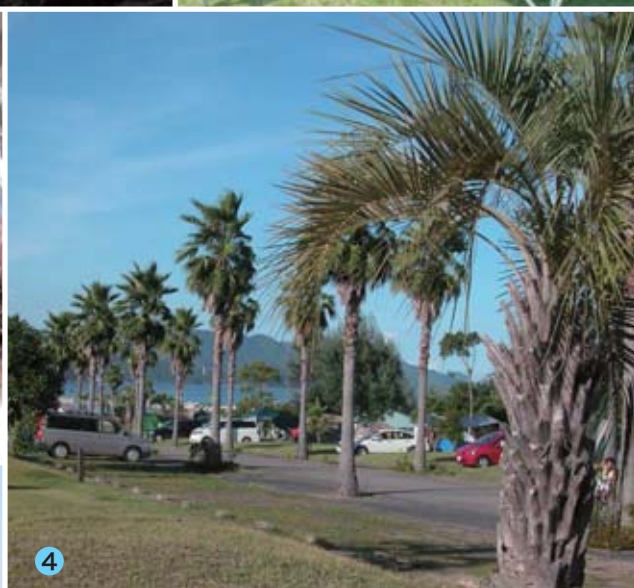
③



②



⑤



④



①

- ① キャンプサイトはキャンピングカーサイト、プライベートなオートキャンプに最適な区画サイト、自由にテントが設営できる広場サイトの3タイプあります。
- ② 表紙に登場していただいた石川さんファミリーから愛媛県四国中央市。
- ③ 海拔20〜30mのロケーションにある「まぜのおか」。“まぜ”とは南からの風のこことです。

- ④ テント、タープ、バーベキューコンロなど、キャンプ用品はもちろんマウンテンバイクや双眼鏡のレンタルもあります。
- ⑤ 専用テーブルが9台あるバーベキューハウス。日帰りで楽しむ人もたくさんいます。
- ⑥ リビングルーム・キッチン・ベッドルーム・浴室・トイレ・冷蔵庫・各種調理器具・冷暖房完備のコテージ(5名定員)が10棟(1棟はバリアフリー)



⑥

まぜのおかオートキャンプ場

☎ 0884-74-3111

🏠 海部郡海陽町浅川字西福良43

🌐 <http://www.kaifu.or.jp/>

まぜのおか オートキャンプ場

5月26日の四国地方の梅雨入りは、平年より10日、昨年比べて18日早く、1951年の統計開始以降5番目に並ぶ早さとなった。ということは早く梅雨も明けていい感じでキャンプ日和もやって来る!?

特集 キャンプ& 海開き

目次	
キャンプ&海開き	p2
ぶらり旅風景	p6
モノクロペディア	p9
地元LOVE	p10
四国の右下ter	p12
まだまだあるー四国の右下のネタ	p14



期間:4/20~9/30

美那川キャンプ村

川で泳いだり、森林浴をしたり、夜は満点の星空を見たりと、自然を大いに楽しめる。

☎ 0884-68-2333

住 那賀町木頭折宇



期間:4月上旬~11月上旬

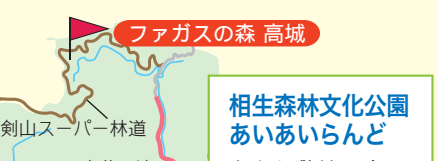
ファガスの森 高城

スーパー林道を利用する人々の憩いのスポット。豊かで魅力的な自然と出会う。

☎ 0884-65-2111

住 那賀町沢谷



期間:通年

相生森林文化公園 あいあいランド

広大な敷地に多くの施設が整備され、家族で1日たっぷり楽しめる。

☎ 0884-62-3116

住 那賀町横石



期間:7/1~8/20

淡島海水浴場

波静かな海水浴場として、また沖合いにある福村磯は釣りのメッカとしても賑わう。

P 無料50台    

☎ 阿南市商工観光労政課 ☎0884-22-3290



期間:7/1~8/20

北の脇海水浴場

広大な松原と2kmにも及ぶ砂浜は、西日本随一の美しさを誇る。日本の渚百選の一つ。

P 無料100台 有料200台    

☎ 阿南市商工観光労政課 ☎0884-22-3290



淡島海水浴場

スポーツ総合センター

北の脇海水浴場

YMCA阿南国際海洋センター



期間:5/1~9/30

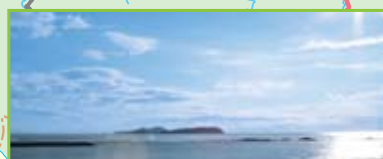
船津キャンプ場

近くを流れる清流野根川で渓流釣りや川遊びが楽しめる。場内施設も充実しており快適。

☎ 0884-76-2958

住 海部郡海陽町船津



期間:7/16~8/21

大砂海水浴場

環境省選定「快水浴場百選」の特選に選ばれ、良質の海水を誇る。

P 無料100台     

☎ 海陽町観光協会 ☎0884-76-3050



期間:通年

わじきライン林間キャンプ村

緑の山と川にかこまれた景勝地「わじきライン」のほitoriにあり、カヌー等が楽しめる。

☎ 0884-62-1186

住 那賀町百合



相生森林文化公園 あいあいランド

那賀町役場 青少年野外活動センター

もみじ川温泉

川口ダム

阿波サンライン

千羽海岸



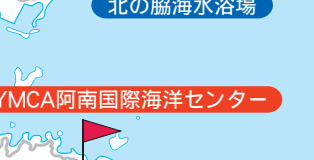
期間:7/3~8/25

田井ノ浜海水浴場

西日本でも屈指の水質を誇り、環境省選定の快水浴場百選の一つに選ばれている。

P 無料300台    

☎ 阿美波町地域振興室 ☎0884-78-2214



期間:5月GW、8月中旬、9月中旬のみ
ただし、家族単位の受け入れは日程確認の上要予約

YMCA阿南国際海洋センター

日本初の海洋型キャンプ場。ヨットやカヌーの海洋プログラムや魚釣りを楽しみに来る家族連れで賑わう。

☎ 0884-33-1221

住 阿南市椿町



期間:通年

漁火の森公園キャンプ場

ふれあいの宿「遊遊NASA」に隣接。那佐湾を一望でき、抜群のロケーションを楽しむ。

☎ 0884-73-0300

住 海部郡海陽町奥浦





大砂海水浴場

まぜのおかオートキャンプ場

大里松原海岸

漁火の森公園キャンプ村

ふれあいの宿 遊遊NASA

浅川駅

阿波海南駅

海部駅

道の駅 穴喰温泉

水床湾

竹ヶ島



期間:通年

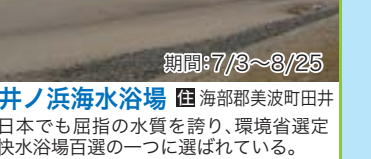
恵比須浜キャンプ村

夏には海水浴ができ、運がよければ大浜海岸で海がめの産卵を見ることがもできる。

☎ 0884-77-0559

住 海部郡美波町恵比須

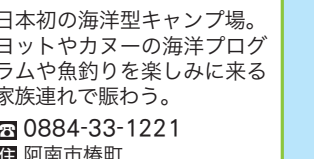


田井ノ浜海水浴場

西日本でも屈指の水質を誇り、環境省選定の快水浴場百選の一つに選ばれている。

P 無料300台    

☎ 阿美波町地域振興室 ☎0884-78-2214



倶楽部イザリ〜ノキャンプ場

ペットをノーリードで遊ばせることができ、いっしょに泊まることもできるキャンプ場。

☎ 0884-78-2022

住 海部郡美波町伊座利

海水浴場&キャンプ場MAP



気球のような遊具が目印

南阿波ピクニック公園には気球をイメージしたローラー滑り台や、アスレチック遊具など子どもに大人気の遊具がいっぱい！芝生広場では、ボールを蹴ったりバトミントンやフリスビーを楽しむファミリーの姿があらこちで見られます。また、水生植物園には2万株の花菖蒲が花を咲かせます。

住 海部郡海陽町浅川

県下最大級の大里2号墳

海部川河口左岸に堆積した砂地上の台地にある大里2号墳。6世紀末から7世紀初めの古墳時代に造られた直径約20m、高さ約5mの円墳で、墳丘内部には全長約10mの横穴式石室が設けられています。阿波海南文化村の町立博物館には原寸大の石室ジオラマと築造当時の姿を再現した復元模型が展示されています。

住 海部郡海陽町大里浜崎



7 ▲石室には那佐湾周辺の那佐石が使われています。



四国地方最大の自然の湖「海老ヶ池」

大里と浅川の間にあるV字型の海老ヶ池。名称こそ池ですが、実は砂州によって内部の海が閉じ込められて湖沼化した潟湖（ラグーン）。周囲約4km、面積は実測約9.9㏊、最深部は約7mある県下一の汽水湖で自然の湖としては四国最大。池の周辺は全て室戸阿南海岸国定公園であり、多くの渡り鳥や野鳥を見ることが出来ます。初夏から秋にかけて県下では稀少なサラサヤンマをはじめ数多くのチョウやトンボも見えます。

住 海部郡海陽町浅川



はくしゃせいしょう

おおざと

日本の白砂青松100選の1つ「大里松原海岸」

北東端の網代崎から南端の海部川河口まで約4kmに及ぶ松林。「松原や凡そ一里の蟬の声」と郡代「高木真蔵」も吟じた県下一の松林。今日では(社)日本の松の緑を守る会選定の「日本の白砂青松100選」にも選ばれています。松は町の木に制定されています。また、アカウミガメの産卵地としても知られています。



▶
だんじり、関船が疾走する大里八幡神社の秋祭りは豪快！



▲「阿波海南文化村」には博物館の他、文化館・工芸館・いきいき館・三幸館があります。

四国の右下 ぶらり 旅風景

海陽町 海南地区

武将が好んだ切味抜群の海部刀

町の生涯学習の複合施設「阿波海南文化村」内にある「海陽町立博物館」は、愛刀家の間では知る人ぞ知るミュージアム。古刀・新刀・新々刀期にかけ両刀造り・片切刀造り・平造りなど様々な造り込みがみられ極めて個性的かつ切れ味が優れていた阿波海部刀。その収蔵では全国屈指の質と量を誇り鎌倉期から現代までの変遷を見ることが出来ます。もう一つ注目すべきは大里古墳関係。築造当時の円墳模型や実寸サイズの石棺ジオラマがあり体感できるよう工夫が施されています。

阿波海南文化村 海陽町立博物館

☎ 0884-73-4080

住 海部郡海陽町四方原字杉谷73

休 第1月曜日(祝日の場合は翌火曜)、
年末年始(12月29日～1月3日)

¥ 大人500円、小中高生300円

HP <http://www.nmt.ne.jp/~bunka/>



▲昭和54年2月に発見された備前焼の大ガメ。中には70,088枚もの古銭が埋納されていた！



▲日本刀ができるまでの段取りも展示されています。



▲刀匠海部氏吉と泰吉の刀づくりのジオラマ。

吉野城趾

永正年間(1504～1520)、藤原持共が築城。おやしきと云われる平城(土居)と愛宕山の山城からなる平山城で田地の形より館跡と土塁の外側の堀跡が東北西で今も確認できる県下では珍しい城趾。

住 海部郡海陽町吉野



▲城主の居館跡に立つ「吉野城趾」の石碑。



海の勇者、クヌッセン機関長

昭和32年2月11日、和歌山県日ノ岬で浅川の機帆船高砂丸が沈没。付近を航行していたデンマークのエレン・マークス号機関長のヨハネス・クヌッセン氏は海に漂う船員達を救出すべく単身海へ飛び込み自らも殉職…。昭和34年4月、救出をうけた船員の出身地・浅川の浅川漁村センターに顕徳碑が建立されました。

住 海部郡海陽町浅川



原野を開拓した 土佐のいごっそう

当時未開の原野だった四方原の開拓構想を打ち出した蜂須賀三代目藩主忠英公。第一回目は失敗するも二回目に取り組んだ土佐人の野村惣太夫と一族郎党は実に二十年に及ぶ艱難辛苦(かななんしんく)に耐え開墾に成功。四方原開拓之碑は開拓350年を記念し昭和60年に建立されました。

住 JR牟岐線阿波海南駅前



体験

昨年5月「まぜのおか」内に誕生

災害時の防災活動拠点機能を有する「命の拠点」として、平常時には防災教育・訓練など「県南部の防災啓発拠点」として設置された徳島県立南部防災館。小・中学校や各種団体、企業から家族単位まで防災教育・救命体験・消火体験など随時受付。詳細はHPにて。

徳島県立南部防災館

☎ 0884-73-2211

住 海部郡海陽町浅川字西福良

🕒 9:00～17:00 料 無料

休 月曜(祝日は開館。翌火曜日が休館)、毎月第1火曜日(祝日は開館)、年末年始(12月28日～1月4日)

🌐 <http://www.pikara.ne.jp/nanbubousai/sdpp/>

知る



海部刀工、発祥の地

極めて個性的かつ切れ味が優れていたことから全国的に知られた海部刀。発祥は南北朝末期から室町初期の頃、海部川のほとりで海部住氏吉をはじめ泰吉・藤・師久・氏宗・氏など60数人の刀工達が鍛冶場を連ね技を競ったそうです。

住 海部郡海陽町相川

巡る



県下一大い弥勒菩薩坐像

弘法大師の入寂千年忌供養のため当所東泉寺住職黙仁が発願。湊屋定五郎が世話人となり天保5年に造立された弥勒石仏。浅川湾を望む三浦浜に坐す“三浦のみろくさん”は像高127cm、総高320cmと四国路有数の大石仏として古くから親しまれています。

住 海部郡海陽町浅川



▲轟神社と轟大権現、龍王寺を総称して轟さんと呼んでいます。

見る

日本の滝百選のひとつ、四国一の瀑布

海部川支流の王余魚(かえい)谷にあるので王余魚滝ともいう轟の滝。駐車場から一番近くにある本滝は四国一！上流に大小さまざまな趣のある滝が連続しており、総称して轟九十九滝と呼ばれています。阿波海南駅前交流館で見つけた「轟九十九滝めぐりまっぷ」(海陽町制作)によると、本滝から最上部の鍋割りの滝まで距離が約1500m。遊歩道を歩くゆっくり散策コースは往復で約2～3時間です。▲7/3に行われる轟夏祭りでは御神輿をかついだまま滝壺に入る滝渡御(たぎとぎょ)が見られます。

住 海部郡海陽町平井



▲本滝のすぐ上(石段急です)。轟九十九滝の中で最も美しいと云われる二重の滝。



すぎのこ市場

☎ 080-6388-1831
 住 海部郡海陽町久保字板取219-6
 道の駅「穴喰温泉」内
 営 年中無休
 (6月中 9:00~17:00)
 (7月以降 平日 10:00~18:00)
 (日曜 9:00~18:00)

寒茶ばあちゃん
 達による手作りいろいろ等
 すぎのこ市場だけで販売してるものもあるんでぜひ来て下さいね
 (すぎのこちゃん)



地元海陽町産にこだわった 新鮮で安全なものを取り揃えています！

道の駅「穴喰温泉」で、地元の農水産物を毎週日曜テント販売していた産直市「穴喰青空市」が、4月28日よりリニューアルオープンして常設店舗「すぎのこ市場」に。これまで出店会員は穴喰地区40戸だったのが、リニューアルを機に海陽町全域に拡充し、現在計90戸とスケールアップ。地元で採れた魚介類、旬の野菜や果物をはじめ、特産品の寒茶や干物、手作りのアイスクリームなどの加工品から、お弁当・お菓子類、花弁まで取り揃えています。

ひとつ気になることがありました。それは「すぎのこ市場」という名前。国道55号沿いにあるこちら、道の向かいはず穴喰大海岸で

完全に海のイメージだったからです。答えは店内を流れるどこか懐かしいメロディにありました。

♪むかしむかしの そのむかし 椎の木林の すぐそばに 小さなお山が あったとさ

この曲、昭和19年戦争末期に「日本少国民文化協会」が行った少国民歌懸賞募集で一等入選した童謡「お山の杉の子」。

「昔から穴喰では馴染みある曲なんです」とスタッフの中西香代さん。「月の沙漠」で知られる佐々木さぐる氏が作曲し一躍全国に広まったこの歌。なんと作詞は穴喰生まれの吉田テフ子氏（1920〜1973）なのです。

地元 LOVE

四国の右下に暮らし、地元を
愛する人やグループを紹介

第9回

すぎのこ市場



▲すぎのこ市場のこと「もっと詳しく知りたい」って方は、ぜひ海陽町観光協会HP内にあるブログ[Today's Kaiyo]をご覧ください。すぎのこ市場が大好きなブログ「うみんちゅ」さんが随時情報を発信中。5月3日のブログで紹介されているアイス。いろんな種類がある中、海陽町の「藻塩」を使ったのを食べてきたのですが、本当においしかったです！

モノクロペディア

四国の右下ちょっと昔物語

第10回 木頭杉一本乗り (那賀郡那賀町木頭出原)



昭和29年7月撮影 松葉 隆さん提供

「これは丸太2本に乗って行っきょん。この人やだったら上やは絶対濡らさなんだ。わしやだったら下手くそじゃけん、ちょいちょいドカーンと落ち込んで泳いだりしよったわな(笑)」。その昔、那賀奥の山中で切り出した大量の木材を運搬する役割を果たしたのは那賀川でした。「山で切った木は木馬(きんま)に積んで谷につけて下へ下へ堰作って出っしよったん。多なったら一発に何千本も流すけん。途中で岩に引っ掛かったり詰まるん」。

その時に活躍したのが一本乗りの仕事師。鳶口のついた竹竿一本で丸太を操り、動きが止まった木に鳶口を引っ掛け瀬に戻したり、時には飛び移って乗り換えたりしながら一本残らず下へ流していくもの。

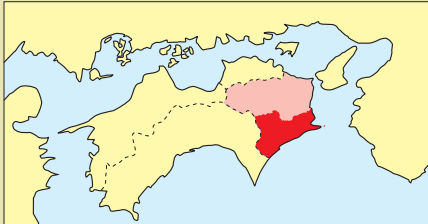
「ようけおったわな。時によつたら30人も集まってきて流すときもあつたわな。那賀川の各谷筋に流しの達者な人がようけおった」。

昭和30年代半ば頃には職業の一本乗りは姿を消しましたが、現在も木頭和無田では毎年夏のイベントとして大会が開催されています。



松葉 隆さん

▲「子供のときから乗りよったわな。学校の帰りに。わし生まれが平谷の下司橋でな、いつも材木が川に残ったけん遊びでよう乗りよった」と話す松葉さんは昭和7年生まれ。戦後、新制中学に通いながら「夏休みになったら仕事でよう行っきよった。お爺さんもしよったし、親父もちょっとしよったんよ」



四国の右下とは、徳島県南部(阿南市・那賀町・牟岐町・美波町・海陽町)のことです。



わじき夏祭り

日時:7/23 場所:那賀町和食郷字南川 鷺敷グランド
お菓子投げ大会をはじめ、楽しい企画が盛りだくさんです。ちびっこカラオケ大会・芸能大会、阿波踊りのほか、わじき音頭も披露され、人気を集めています。また、夏の夜空を彩る花火も盛大に打ち上げられます。
お問い合わせ:那賀町商工会鷺敷事務所 ☎0884-62-2159



木頭杉一本乗り大会

日時:7/31 場所:那賀町木頭和無田 木頭杉の搬出法として古くから伝わる伝統芸「一本乗り」を復活させたイベントです。丸太に乗りトビでバランスをとりながら清流那賀川を下る競技です。6/19、7/3・16・17に講習会があります。(雨天増水等、予備日に延期)
参加料金:1,000円(1回/1人)
お問い合わせ:木頭杉一本乗り大会事務局 ☎0884-68-2311



轟夏祭り

日時:7/3 場所:海陽町平井 轟九十九滝周辺
お寺(龍王寺)から御神輿がでる珍しいお祭り。祭り当日はもち投げの後、御神輿は龍王寺から滝まで行き滝渡御[たきとぎょ](御神輿をかついだまま滝壺に入る)をします。
お問い合わせ:海陽町観光協会 ☎0884-76-3050



穴喰祇園祭り

日時:7/16・17 場所:海陽町穴喰 八坂神社周辺
日本三祇園の一つ八坂神社の祭りです。7/16 花火16:30~21:00頃まで 7/17 奉納獅子舞や伝統芸能、お神輿お浜出の後、4台のダンジリや美しく飾られた関船が、町内の祇園通りを練り歩きます。
お問い合わせ:海陽町観光協会 ☎0884-76-3050



井上(いのかみ)神社祭り

日時:7/3 場所:海陽町日比原 川の洲の中であばれる神輿は必見! 地元の若者有志によるお神輿の後に、奉納餅投げがあります。9:00~15:00頃まで、日比原日山会館前に地元の方による出店が出ます。
お問い合わせ:海陽町観光協会 ☎0884-76-3050



美波の夏を告げるうみがめまつり

日時:7/16 場所:美波町 日和佐八幡神社 大浜海岸 葉王寺周辺 大浜海岸で、うみがめの上陸・産卵を祈願するうみがめ感謝祭やうみがめの放流が行われます。祭りのフィナーレを飾るのは納涼花火。約500発の打上花火と、県内最大級を誇るナイアガラ花火が美波の夜空を飾ります。
お問い合わせ:美波町産業振興課 ☎0884-77-3617



姫神祭・納涼花火大会

日時:7/23(荒天順延7/24) 場所:牟岐町 牟岐小学校周辺 牟岐大島にある奇岩「姫神」にまつわる悲恋物語にちなんだ祭りです。海上パレードや姫神市が開かれ、夜は納涼花火(約700発)でにぎわいます。牟岐町とんま連による阿波踊りも行われます。
お問い合わせ:牟岐町観光協会 ☎0884-72-3420

四国の右下_{ter}

阿南市、那賀町、牟岐町、美波町、海陽町発信のニュースやお知らせ、イベント情報などをお届けします。



徳島県南部新観光サイト 四国の右下

<http://shikokunomigishita.jp/>

四国の右下地域の魅力をビジュアルに発信し、イベント案内をする新しいホームページができました。

- 観光地やイベント毎に、トップページがあり、口コミ情報も入っています。
- 魅力ある地域の高解像画像、ムービーが700点以上入っています。
- 地域で発行された全ての案内パンフレットのPDFを入れています。
- 情報誌「四国の右下」のバックナンバーが全て入っています。

見る・学ぶ・食べるなどの
アクションで分類されたトップページ

情報誌のページです。

観光地毎のトップページへはここから。

魅力発信データベース
画像検索やスライドショーも可能。

被災地の皆様への支援にご協力をお願いします

全般・総合窓口	危機管理政策課	088-621-2708	平日・休日 9:00~19:00
東京における相談窓口	徳島県東京事務所	03-5212-9022	平日 9:00~19:00
災害ボランティアに関する相談	県立防災センター	088-683-2100	平日・休日 9:00~18:00

徳島県の義援金受付口座 (受付期限 9月30日)

- 阿波銀行県庁支店 普通預金 1634069 東北地方太平洋沖地震義援金 徳島県知事
 - 徳島銀行県庁支店 普通預金 8509125 東北地方太平洋沖地震義援金 徳島県知事
- ※同一銀行間の窓口からの振込手数料は免除

義援金のお問い合わせ先 徳島県地域福祉課 ☎088-621-2171 9:00~18:00 (土曜日・日曜日・祭日を除く)

徳島県南から、高知県境にかけての地域を「四国の右下」と呼んでいます。この情報誌は、「四国の右下」のすばらしい魅力を多くの方に知っていただくために発行します。情報、ご意見等がございましたら、ご連絡ください。

徳島県南部総合県民局 企画振興部 総務担当
☎0884-24-4112
〒774-0030 徳島県阿南市富岡町ア王谷46



世界に輝け!
阿南高専生 ドイツアイデア万博出品



阿南高専の学生が8月にドイツハノーバーで開催されるアイデア万博に出展するLEDディスプレイの製作に励んでいます。このディスプレイは、LEDの光センサ機能を利用して、LEDに光るだけでなく光を検出する役割を持たせたもので、電気電子工学科の長谷川竜生准教授が研究してきたものです。製作しているのは、縦横に120個(合計1万4400個)のLEDを敷き詰めたディスプレイで、レーザーペンで文字や画像を書くことができる「レーザーペン入力型LEDディスプレイ」、レーザー光をあてたLEDが点灯・消灯する「レーザー射撃ゲーム」などの機能を持っています。長谷川准教授と研究室学生尾崎貴弥さん(現5年生)が昨年度から試作品の開発を進め、春休みからは低学年を中心とした学生達に協力を呼びかけ、ディスプレイの大型化に取り組んでいます。世界の企業や大学が出展するこの万博に高専から参加するのは初めてで、学生達は張り切って製作に取り組んでいます。

今月は、阿南市見能林町在住の羽尻利門さんのイラスト

梅雨空の鬱陶しさをひととき忘れさせてくれる清涼感溢れる作品を展示しています。

※展示作品を募集しています。

問合先・南部総合県民局企画振興部(阿南)
☎0884-24-41173

南部総合県民局阿南庁舎1階にある「あなん県民ギャラリー」では、県南部に「ゆかり」のある芸術家の方の作品を展示しています。

あなん県民ギャラリー



募集

光の天使

観光キャンペーンや各種イベントなどで
「光のまち阿南」をPRしていただく
「光の天使」を募集します。



第8期 あなん「光の天使」募集要項

【選考方法】

- 1次選考 平成23年7月1日(金) (書類審査)
 - 2次選考 平成23年7月23日(土) (面接審査)
- ※2次選考会の日時、会場は1次選考終了後に連絡させていただきます。

【業務内容】

- 任期 2年間
- 内容 ①イベント等での物産、観光PR
②マスコミ等への表敬訪問
③阿南市のPRに有効な行事への参加

【募集内容】

- 期間 平成23年6月1日(水)～6月24日(金) ※当日消印有効 1名
- 募集人員 1名
- 募集資格

- ①県内在住の方
 - ②満18歳以上の方 (平成23年4月1日現在)
 - ③平日、休日を問わず行事に参加できる方
 - ④他コンテスト等に入賞していない方、および
芸能プロダクション等に所属契約していない方
- 【応募書類】
- ①応募用紙 (阿南市ホームページからダウンロード) 1通
 - ②正面上半身のカラー写真(L版) 1枚
- 【賞金等】 賞状及び賞金10万円・その他

応募および
問い合わせ先

阿南市観光協会 (阿南市産業部商工観光労政課内) 〒774-8501 阿南市富岡町ノ町12番地3
Tel.0884-22-3290 Fax.0884-22-0075 <http://www.city.anan.tokushima.jp/>



「四国の右下」のバックナンバーは、徳島県ホームページでご覧いただけます。
<http://www.pref.tokushima.jp/docs/2010101900077/>